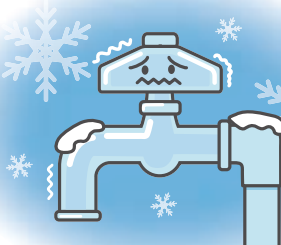


## 水道管の凍結に注意

冬は水道管の凍結などのトラブルが多くなる季節です。  
次ページの連絡先と合わせて、対処法も確認しておきましょう。  
また、アパートや賃貸にお住まいの方は、凍結や漏水が発生した場合、管理会社や貸主（大家さん）などへ相談しましょう。



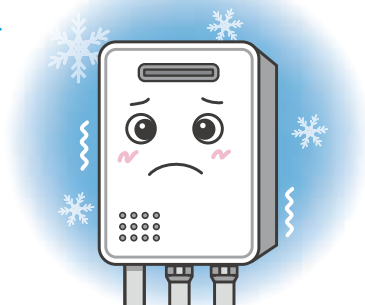
### 水やお湯が出なくなったとき

凍結箇所を調べてください。  
お湯だけ出ない場合は給湯器の入り口部分の凍結が考えられます。  
水が出ない蛇口から順番に辿って屋外の配管やメーターボックスの周辺も調べてみましょう。

### 凍結だとわかったとき

#### 【自分で解凍を試みる場合】

- ① 水道管や蛇口の凍結箇所にタオルやふきんなどの布を巻きつけます。
- ② 蛇口を開きます。
- ③ 温かいお湯を用意し、巻きつけた布に染み込ませるようにゆっくりかけて溶かします。水道管に直接熱湯をかけると、変形や割れる場合がありますので絶対にやめましょう。水道管の中の氷が溶けて出るようになるまで、何度かお湯をかけ続けます。



#### 【専門業者に解凍を依頼する場合】

指定給水装置工事業者に依頼すると、解凍作業終了後に水道管の破裂など凍結による漏水トラブルの確認をしてもらうこともできます。作業にかかる時間や料金は、凍結箇所や事業者によって異なります。

### 水道管が破裂して漏水が発生したとき

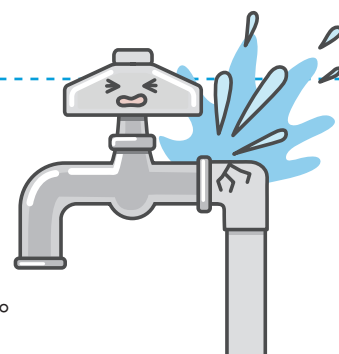
#### 【自分が所有している建物など】

指定給水装置工事業者（P4・5参照）に連絡し、修理を行ってください。

#### 【アパートや賃貸の場合】

管理会社や貸主（大家さん）などに連絡し、指示を受けてください。

損害などは、家財保険が適用される場合もありますので、加入している保険会社の窓口で確認してください。



凍結した箇所や修理が必要となっている箇所を放置していると、水道の使用量が増えて、水道料金など（下水道使用料、ガス代など）が高くなってしまいます。  
日頃から管理に気を付けて水道をご使用ください。